



## 管路土工数量総括表2

(補助)

名称	種別	細別	単位	数量	設計数量	備考
残土処分工			m <sup>3</sup>	—		
残土処分工			m <sup>3</sup>	—		
残土処分工			m <sup>3</sup>	110.40	110	
残土処分工			m <sup>3</sup>	—		
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	—		
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	—		
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	12.88	13	As版 12.88 Con版 0.00
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	—		
建設廃材処理費	As塊/Con塊		m <sup>3</sup>	12.88	13	As版 12.88 Con版 0.00
流用土運搬(往路)			m <sup>3</sup>			
流用土運搬(復路)			m <sup>3</sup>			
流用土運搬(往路)			m <sup>3</sup>	730.00	730	
流用土運搬(復路)			m <sup>3</sup>	730.00	730	
流用土運搬(往路)			m <sup>3</sup>			
流用土運搬(復路)			m <sup>3</sup>			
積込工(流用)			m <sup>3</sup>	730.00	730	
石綿管撤去積込工	φ100		m	—		
石綿管継手取外し工	φ100		口	—		
石綿管運搬工			m <sup>3</sup>	—		
石綿管殻処分			t	—		
汚泥処分工			m <sup>3</sup>	0.59	0.6	

## 管 布 設 工 数 量 総 括 表

(補助)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 75		m	—		
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 100		m	93.70	94	
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 150		m	348.83	349	
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 250		m	—		
硬質塩化ビニール管	φ 150 ゴム輪受口		本	81.0	81	
硬質塩化ビニール管	φ 150 プレーンエンド		本	6.2	7	
硬質塩化ビニール管	φ 200 ゴム輪受口		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 200 プレーンエンド		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 250 ゴム輪受口		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 250 プレーンエンド		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 300 ゴム輪受口		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 300 プレーンエンド		本	—		
マンホール継手工	φ 150	ゴム輪受口 可とう継手	個	—		
マンホール継手工	φ 200	ゴム輪受口 可とう継手	個	24	24	
マンホール継手工	φ 250	ゴム輪受口 可とう継手	個	—		
標識埋設シート			m	441.16	441	
砂基礎工			m <sup>3</sup>	—		
砂基礎工			m <sup>3</sup>	—		
砂基礎工			m <sup>3</sup>	124.36	120	
砂基礎工			m <sup>3</sup>	—		



## 土留工数量総括表

(補助)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.8m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.5m以下		m	158.80	159	
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.0m以下		m	152.20	152	
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.5m以下		m	15.70	16	
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.8m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.8m以下		m	—		
軽量金属支保材 設置撤去工	W=0.85m 3段		m	—		
軽量金属支保材 設置撤去工	W=0.85m 2段		m	326.70	327	
軽量金属支保材 設置撤去工	W=0.85m 1段		m	—		
素掘			m	125.10	125	
たて込み簡易土留			m	30.80	31	

# 1号組立マンホール工 数量総括表 1

(補助)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
マンホール蓋	T-25 亀山市型		組	—		
マンホール蓋	T-14 亀山市型		組	11	11	
調整モルタル	20mm～70mm		箇所	11	11	
調整リング	50mm		個	4	4	
調整リング	100mm		個	4	4	
調整リング	150mm		個	—		
斜壁ブロック	300mm		個	8	8	
斜壁ブロック	450mm		個	2	2	
斜壁ブロック	600mm		個	1	1	
直壁ブロック	300mm		個	—		
直壁ブロック	600mm		個	1	1	
直壁ブロック	900mm		個	2	2	
直壁ブロック	1200mm		個	—		
直壁ブロック	1500mm		個	2	2	
直壁ブロック	1800mm		個	1	1	
躯体ブロック	600mm		個	—		
躯体ブロック	900mm		個	—		
躯体ブロック	1200mm		個	—		
躯体ブロック	1500mm		個	1	1	
躯体ブロック	1800mm		個	10	10	
底版ブロック	h=130mm		個	11	11	
削孔工	φ100mm		箇所	3	3	
削孔工	φ150mm		箇所	13	13	
削孔工	φ200mm		箇所	—		



# 1号組立レジンマンホール工 数量総括表

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
マンホール蓋	T-25 亀山市型	φ 600	組			
マンホール蓋	T-14 亀山市型	φ 600	組	—		
マンホール蓋	親子蓋 T-14 亀山市型	φ 900-600	組	2	2	
調整モルタル	20mm~70mm		箇所	1	1	
調整リング	50mm	φ 600	個	—		
調整リング	100mm	φ 600	個	—		
調整リング	150mm	φ 600	個	1	1	
調整リング	100mm	φ 900	個	—		
頂版ブロック	120mm	φ 900-600	個	—		
直壁ブロック	300mm	φ 900	個	—		
直壁ブロック	600mm	φ 900	個	1	1	
直壁ブロック	900mm	φ 900	個	—		
直壁ブロック	1200mm	φ 900	個	1	1	
直壁ブロック	1500mm	φ 900	個	1	1	
躯体ブロック	900mm	φ 900	個	1	1	
躯体ブロック	1200mm	φ 900	個	—		
躯体ブロック	1500mm	φ 900	個	1	1	
底版ブロック	h=90mm	φ 1060	個	2	2	
サイド付梯子	L=900mm	FRP製	個	2	2	
サイド付梯子	L=1800mm	FRP製	個	—		
サイド付梯子	L=2100mm	FRP製	個	1	1	
削孔工	φ 75mm		箇所	2	2	
削孔工	φ 150mm		箇所	4	4	
マンホール継手工	φ 150	ゴム輪受口 可とう継手	個	4	4	
底部工	インバートのみ		個	—		
底部工	基礎Coのみ		個	1	1	
底部工	基礎Co・インバート		箇所	1	1	
ブロック据付工	人孔深 1.5m以下	レジン式	箇所	—		
ブロック据付工	人孔深 3.0m以下	レジン式	箇所	1	1	
ブロック据付工	人孔深 5.0m以下	レジン式	箇所	1	1	
飛散防止板(φ 75)	点検孔有 φ 100		枚	—		
飛散防止板(φ 75)	点検孔無 φ 100		枚	2	2	
飛散防止板(φ 150)	点検孔有 φ 200		枚	—		
飛散防止板(φ 150)	点検孔無 φ 200		枚			



## 2号組立レジンマンホール工 数量総括表

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
マンホール蓋	T-25 亀山市型	φ 600	組			
マンホール蓋	T-14 亀山市型	φ 600	組	—		
マンホール蓋	親子蓋 T-14 亀山市型	φ 900-600	組	1	1	
調整モルタル	20mm~70mm		箇所	1	1	
調整リング	50mm	φ 1200	個	—		
調整リング	100mm	φ 1200	個	—		
調整リング	150mm	φ 1200	個	2	2	
調整リング	100mm	φ 900	個	—		
頂版ブロック	120mm	φ 900-600	個	1	1	
直壁ブロック	300mm	φ 1200	個	—		
直壁ブロック	600mm	φ 1200	個	—		
直壁ブロック	900mm	φ 1200	個	—		
直壁ブロック	1200mm	φ 1200	個	1	1	
躯体ブロック	900mm	φ 1200	個	—		
躯体ブロック	1200mm	φ 1200	個	2	2	
躯体ブロック	1500mm	φ 1200	個	—		
底版ブロック	h=90mm	φ 1360	個	1	1	
サイド付梯子	L=900mm	FRP製	個	1	1	
サイド付梯子	L=1800mm	FRP製	個	—		
サイド付梯子	L=2100mm	FRP製	個	1	1	
削孔工	φ 100mm		箇所	1	1	
削孔工	φ 150mm		箇所	4	4	
マンホール継手工	φ 150	ゴム輪受口 可とう継手	個	2	2	
底部工	インバートのみ		個	—		
底部工	基礎Coのみ		個	1	1	
底部工	基礎Co・インバート		箇所	—		
ブロック据付工	人孔深 1.5m以下	レジン式	箇所	—		
ブロック据付工	人孔深 3.0m以下	レジン式	箇所	—		
ブロック据付工	人孔深 5.0m以下	レジン式	箇所	1	1	
飛散防止板(φ 75)	点検孔有 φ 100		枚	—		
飛散防止板(φ 75)	点検孔無 φ 100		枚	—		
飛散防止板(φ 150)	点検孔有 φ 200		枚	—		
飛散防止板(φ 150)	点検孔無 φ 200		枚	—		





## 舗装仮復旧工数量総括表

(補助)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設計数量	備 考
表層工	t=3cm	歩道部 密粒度As(13)	m <sup>2</sup>	—		
路盤工	t=10cm	歩道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
表層工	t=3cm	車道部 密粒度As(13)	m <sup>2</sup>	321.75	322	
表層工	t=5cm	車道部 密粒度As(13)	m <sup>2</sup>	—		
表層工	t=5cm	車道部 密粒度As(20)	m <sup>2</sup>	—		
表層工	t=5cm	車道部 密粒度As(20)	m <sup>2</sup>	—		
基層工	t=5cm	車道部 粗粒度As(20)	m <sup>2</sup>	—		改質Ⅰ型
基層工	t=5cm	車道部 粗粒度As(20)	m <sup>2</sup>	—		改質Ⅱ型
路盤工	t=10cm	車道部 C-40	m <sup>2</sup>	—		
路盤工	t=16cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	321.75	322	
路盤工	t=17cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=15cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=10cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=13cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=15cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=17cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
下層路盤工	t=15cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
下層路盤工	t=14cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
下層路盤工	t=15cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		







# 管路土工数量总括表1

(单独)

名称	種別	細別	単位	数量	設計数量	備考
舗装版切断工	As/Con t=15cm以下		m	400.60	401	As版 320.20 Con版 80.40
舗装版切断工	As/Con 15cm<t≤30cm		m	—		
舗装版 直接掘削積込工	As・Con t=10cm以下		m <sup>2</sup>	—		
舗装版 直接掘削積込工	As・Con t=10cm以下		m <sup>2</sup>	—		
舗装版 直接掘削積込工	As・Con t=10cm以下		m <sup>2</sup>	178.61	179	As版 142.63 Con版 35.98
舗装版 直接掘削積込工	As・Con t=10cm以下		m <sup>2</sup>	—		
舗装版 直接掘削積込工	As・Con 10cm<t≤15cm		m <sup>2</sup>	—		
舗装版 直接掘削積込工	As・Con 10cm<t≤15cm		m <sup>2</sup>	—		
舗装版 直接掘削積込工	As・Con 10cm<t≤15cm		m <sup>2</sup>	—		
舗装版 直接掘削積込工	As・Con 10cm<t≤15cm		m <sup>2</sup>	—		
舗装版 直接掘削積込工	As・Con 10cm<t≤15cm		m <sup>2</sup>	—		
舗装版 直接掘削積込工	As・Con 10cm<t≤15cm		m <sup>2</sup>	—		
舗装版破碎工	As/Con 15cm<t≤30cm		m <sup>2</sup>	—		
舗装版破碎工	As/Con 15cm<t≤40cm		m <sup>2</sup>	—		
舗装版破碎工	As/Con 15cm<t≤40cm		m <sup>2</sup>	—		
舗装版破碎工	As/Con 15cm<t≤40cm		m <sup>2</sup>	—		
機械掘削工			m <sup>3</sup>	—		
機械掘削工			m <sup>3</sup>	—		
機械掘削工			m <sup>3</sup>	440.80	440	
機械掘削工			m <sup>3</sup>	—		
機械埋戻工		流用土	m <sup>3</sup>	—		
機械埋戻工		流用土	m <sup>3</sup>	—		
機械埋戻工		流用土	m <sup>3</sup>	351.70	350	
機械埋戻工		流用土	m <sup>3</sup>	—		
機械埋戻工		再生碎石	m <sup>3</sup>	—		
機械埋戻工		再生碎石	m <sup>3</sup>	—		
機械埋戻工		再生碎石	m <sup>3</sup>	—		



## 管路土工数量総括表2

(単独)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設計数量	備 考
残土処分工			m <sup>3</sup>	—		
残土処分工			m <sup>3</sup>	—		
残土処分工			m <sup>3</sup>	50.02	50	
残土処分工			m <sup>3</sup>	—		
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	—		
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	—		
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	9.73	10	As版 6.13 Con版 3.60
残塊処分工		As塊/Con塊	m <sup>3</sup>	—		
建設廃材処理費	As塊/Con塊		m <sup>3</sup>	9.73	10	As版 6.13 Con版 3.60
流用土運搬(往路)			m <sup>3</sup>			
流用土運搬(復路)			m <sup>3</sup>			
流用土運搬(往路)			m <sup>3</sup>	390.78	390	
流用土運搬(復路)			m <sup>3</sup>	390.78	390	
流用土運搬(往路)			m <sup>3</sup>			
流用土運搬(復路)			m <sup>3</sup>			
積込工(流用)			m <sup>3</sup>	390.78	390	
石綿管撤去積込工	φ100		m	—		
石綿管継手取外し工	φ100		口	—		
石綿管運搬工			m <sup>3</sup>	—		
石綿管殻処分			t	—		
汚泥処分工			m <sup>3</sup>	0.32	0.3	

## 管 布 設 工 数 量 総 括 表

(単独)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 75		m	9.05	9	
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 100		m	—		
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 150		m	184.91	185	
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	φ 250		m	—		
硬質塩化ビニール管	φ 150 ゴム輪受口		本	42.0	42	
硬質塩化ビニール管	φ 150 プレーンエンド		本	4.2	5	
硬質塩化ビニール管	φ 200 ゴム輪受口		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 200 プレーンエンド		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 250 ゴム輪受口		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 250 プレーンエンド		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 300 ゴム輪受口		本	—		
硬質塩化ビニール管	φ 300 プレーンエンド		本	—		
マンホール継手工	φ 150	ゴム輪受口 可とう継手	個	—		
マンホール継手工	φ 200	ゴム輪受口 可とう継手	個	5	5	
マンホール継手工	φ 250	ゴム輪受口 可とう継手	個	—		
標識埋設シート			m	193.21	193	
砂基礎工			m <sup>3</sup>	—		
砂基礎工			m <sup>3</sup>	—		
砂基礎工			m <sup>3</sup>	57.66	60	
砂基礎工			m <sup>3</sup>	—		

## 土留工数量総括表

(単独)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.8m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.0m以下		m	54.50	55	
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.5m以下		m	31.80	32	
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.5m以下		m	98.50	99	
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.8m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=2.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.0m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.5m以下		m	—		
軽量鋼矢板 設置撤去工	両側 H=3.8m以下		m	—		
軽量金属支保材 設置撤去工	W=0.85m 3段		m	—		
軽量金属支保材 設置撤去工	W=0.85m 2段		m	130.30	130	
軽量金属支保材 設置撤去工	W=0.85m 1段		m	54.50	55	
素掘			m	15.50	16	
たて込み簡易土留			m	—		

# 1号組立マンホール工 数量総括表 1

(単独)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設 計 数 量	備 考
マンホール蓋	T-25 亀山市型		組	—		
マンホール蓋	T-14 亀山市型		組	4	4	
調整モルタル	20mm~70mm		箇所	4	4	
調整リング	50mm		個	1	1	
調整リング	100mm		個	1	1	
調整リング	150mm		個	—		
斜壁ブロック	300mm		個	2	2	
斜壁ブロック	450mm		個	2	2	
斜壁ブロック	600mm		個	—		
直壁ブロック	300mm		個	—		
直壁ブロック	600mm		個	—		
直壁ブロック	900mm		個	1	1	
直壁ブロック	1200mm		個	1	1	
直壁ブロック	1500mm		個	—		
直壁ブロック	1800mm		個	—		
躯体ブロック	600mm		個	—		
躯体ブロック	900mm		個	2	2	
躯体ブロック	1200mm		個	—		
躯体ブロック	1500mm		個	—		
躯体ブロック	1800mm		個	2	2	
底版ブロック	h=130mm		個	4	4	
削孔工	φ100mm		箇所	—		
削孔工	φ150mm		箇所	1	1	
削孔工	φ200mm		箇所	—		







## 舗装仮復旧工数量総括表

(単独)

名 称	種 別	細 別	単 位	数 量	設計数量	備 考
表層工	t=3cm	歩道部 密粒度As(13)	m <sup>2</sup>	—		
路盤工	t=10cm	歩道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
表層工	t=3cm	車道部 密粒度As(13)	m <sup>2</sup>	171.52	172	
表層工	t=5cm	車道部 密粒度As(13)	m <sup>2</sup>	—		
表層工	t=5cm	車道部 密粒度As(20)	m <sup>2</sup>	—		
表層工	t=5cm	車道部 密粒度As(20)	m <sup>2</sup>	7.10	7	
基層工	t=5cm	車道部 粗粒度As(20)	m <sup>2</sup>	—		改質Ⅰ型
基層工	t=5cm	車道部 粗粒度As(20)	m <sup>2</sup>	7.10	7	改質Ⅱ型
路盤工	t=10cm	車道部 C-40	m <sup>2</sup>	—		
路盤工	t=16cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	135.54	136	
路盤工	t=17cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	35.98	36	
上層路盤工	t=15cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	7.10	7	
上層路盤工	t=10cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=13cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=15cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
上層路盤工	t=17cm	車道部 M-30	m <sup>2</sup>	—		
下層路盤工	t=15cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	7.10	7	
下層路盤工	t=14cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		
下層路盤工	t=15cm	車道部 RC-40	m <sup>2</sup>	—		





## 管路土工集計表2

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
残土処分工					—					—
残土処分工					—					—
残土処分工	90.84	19.56			110.40	47.10		2.92		50.02
残土処分工					—					—
残塊処分工					—					—
残塊処分工					—					—
残塊処分工	12.88				12.88	9.02		0.71		9.73
残塊処分工					—					—
建設廃材処理費	12.88				12.88	9.02		0.71		9.73
流用土運搬(往路)										
流用土運搬(復路)										
流用土運搬(往路)	749.56	-19.56			730.00	389.00		1.78		390.78
流用土運搬(復路)	749.56	-19.56			730.00	389.00		1.78		390.78
流用土運搬(往路)										
流用土運搬(復路)										
積込工(流用)	749.56	-19.56			730.00	389.00		1.78		390.78
石綿管撤去積込工					—					—
石綿管継手取外し工					—					—
石綿管運搬工					—					—
石綿管殻処分					—					—
汚泥処分工	0.59				0.59	0.32				0.32
					—					—

## 管 布 設 工 集 計 表

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)					—			9.05		9.05
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)		93.70			93.70					—
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)	348.83				348.83	184.91				184.91
硬質塩化ビニール管 布設工(人力)					—					—
硬質塩化ビニール管	324.00				81.00	168.00				42.00
硬質塩化ビニール管	24.83				6.21	16.91				4.23
硬質塩化ビニール管					—					—
硬質塩化ビニール管					—					—
硬質塩化ビニール管					—					—
硬質塩化ビニール管					—					—
硬質塩化ビニール管					—					—
硬質塩化ビニール管					—					—
マンホール継手工					—					—
マンホール継手工	24				24	5				5
マンホール継手工					—					—
標識埋設シート	347.56	93.60			441.16	184.24		8.98		193.21
砂基礎工					—					—
砂基礎工					—					—
砂基礎工	106.76	17.60			124.36	56.08		1.58		57.66
砂基礎工					—					—



## 土留工集計表

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—	54.50				54.50
軽量鋼矢板 設置撤去工	158.80				158.80	31.80				31.80
軽量鋼矢板 設置撤去工	152.20				152.20					—
軽量鋼矢板 設置撤去工	15.70				15.70	98.50				98.50
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量鋼矢板 設置撤去工					—					—
軽量金属支保材 設置撤去工					—					—
軽量金属支保材 設置撤去工	326.70				326.70	130.30				130.30
軽量金属支保材 設置撤去工					—	54.50				54.50
素掘	30.80	94.30			125.10	6.00		9.50		15.50
たて込み簡易土留	30.8				30.80					—

## 1号組立マンホール工 集計表 1

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
マンホール蓋					—					—
マンホール蓋	11				11	4				4
調整モルタル	11				11	4				4
調整リング	4				4	1				1
調整リング	4				4	1				1
調整リング					—					—
斜壁ブロック	8				8	2				2
斜壁ブロック	2				2	2				2
斜壁ブロック	1				1					—
直壁ブロック					—					—
直壁ブロック	1				1					—
直壁ブロック	2				2	1				1
直壁ブロック					—	1				1
直壁ブロック	2				2					—
直壁ブロック	1				1					—
躯体ブロック					—					—
躯体ブロック					—	2				2
躯体ブロック					—					—
躯体ブロック	1				1					—
躯体ブロック	10				10	2				2
底版ブロック	11				11	4				4
削孔工	3				3					—
削孔工	13				13	1				1
削孔工					—					—

## 1号組立マンホール工 集計表 2

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
削孔工					-					-
底部工	11				11	4				4
底部工					-					-
底部工					-					-
ブロック据付工	6				6	2				2
ブロック据付工	5				5	2				2
同径支管					-					-
副管取付工	1	1			2					-
副管取付工	1				1	1				1





# 1号組立レジンマンホール工 集計表

名 称	種 別	M6217-7-5	M6217-8-1							合計
マンホール蓋	T-25 亀山市型									—
マンホール蓋	T-14 亀山市型									—
マンホール蓋	親子蓋 T-14 亀山市型	1	1							2
調整モルタル	20mm~70mm		1							1
調整リング	50mm									—
調整リング	100mm									—
調整リング	150mm		1							1
調整リング	100mm									—
頂版ブロック	120mm									—
直壁ブロック	300mm									—
直壁ブロック	600mm	1								1
直壁ブロック	900mm									—
直壁ブロック	1200mm		1							1
直壁ブロック	1500mm		1							1
躯体ブロック	900mm		1							1
躯体ブロック	1200mm									—
躯体ブロック	1500mm	1								1
底版ブロック	h=90mm	1	1							2
サイド付梯子	L=900mm	1	1							2
サイド付梯子	L=1800mm									—
サイド付梯子	L=2100mm		1							1
削孔工	φ75mm	1	1							2
削孔工	φ150mm	2	2							4
マンホール継手工	φ150	2	2							4
底部工	インバートのみ									—
底部工	基礎Coのみ		1							1
底部工	基礎Co・インバート	1								1
ブロック据付工	人孔深 1.5m以下									—
ブロック据付工	人孔深 3.0m以下	1								1
ブロック据付工	人孔深 5.0m以下		1							1
飛散防止板(φ75)	点検孔有 φ100									—
飛散防止板(φ75)	点検孔無 φ100	1	1							2
飛散防止板(φ150)	点検孔有 φ200									—
飛散防止板(φ150)	点検孔無 φ200									—

## 2号組立レジンマンホール工 集計表

名 称	種 別	M6217-6-1								合計
マンホール蓋	T-25 亀山市型									—
マンホール蓋	T-14 亀山市型									—
マンホール蓋	親子蓋 T-14 亀山市型	1								1
調整モルタル	20mm~70mm	1								1
調整リング	50mm									—
調整リング	100mm									—
調整リング	150mm	2								2
調整リング	100mm									—
頂版ブロック	120mm	1								1
直壁ブロック	300mm									—
直壁ブロック	600mm									—
直壁ブロック	900mm									—
直壁ブロック	1200mm	1								1
躯体ブロック	900mm									—
躯体ブロック	1200mm	2								2
躯体ブロック	1500mm									—
底版ブロック	h=90mm	1								1
サイド付梯子	L=900mm	1								1
サイド付梯子	L=1800mm									—
サイド付梯子	L=2100mm	1								1
削孔工	φ 100mm	1								1
削孔工	φ 150mm	4								4
マンホール継手工	φ 150	2								2
底部工	インバートのみ									—
底部工	基礎Coのみ	1								1
底部工	基礎Co・インバート									—
ブロック据付工	人孔深 1.5m以下									—
ブロック据付工	人孔深 3.0m以下									—
ブロック据付工	人孔深 5.0m以下	1								1
飛散防止板(φ 75)	点検孔有 φ 100									—
飛散防止板(φ 75)	点検孔無 φ 100									—
飛散防止板(φ 150)	点検孔有 φ 200									—
飛散防止板(φ 150)	点検孔無 φ 200									—

## 舗装仮復旧工集計表

名 称	①	②	③	④	補助合計	①	②	③	④	単独合計
表層工					-					-
路盤工					-					-
表層工	321.75				321.75	171.52				171.52
表層工					-					-
表層工					-					-
表層工					-			7.10		7.10
基層工					-					-
基層工					-			7.10		7.10
路盤工					-					-
路盤工	321.75				321.75	135.54				135.54
路盤工					-	35.98				35.98
上層路盤工					-			7.10		7.10
上層路盤工					-					-
上層路盤工					-					-
上層路盤工					-					-
上層路盤工					-					-
下層路盤工					-			7.10		7.10
下層路盤工					-					-
下層路盤工					-					-









① φ150 管布設工

データ番号	区分	管番	人孔番号	人孔間距離 m	管体延長 m	人孔減長 m	片受直管 m	PE直管 m	管布設工				砂基礎						
									基礎延長 m	人孔減長 m	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	基礎延長 m	人孔減長 m	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			
16	単独	6217-2	M6217-2-1 M6217-2-2	20.00	19.24	0.45 0.31	16.0	3.24		19.17	0.525 0.310		5.89						
17	単独	6217-2	M6217-2-2 M6217-7-5	11.80	11.15	0.20 0.45	8.0	3.15		11.08	0.200 0.525		3.40						
18																			
19	補助	6217-5	M6217-6-1 M6217-5-1	15.00	14.55	0.45	12.0	2.55		14.48	0.525		4.45						
20	単独	6217-5	M6217-5-1 M6217-5-2	38.50	37.74	0.45 0.31	36.0	1.74		37.67	0.525 0.310		11.57						
21																			
22	単独	6217-3	M6217-4-3 M6217-3-1	18.20	17.44	0.45 0.31	16.0	1.44		17.37	0.525 0.310		5.33						
23	単独	6217-3	M6217-3-1 M6217-3-2	16.00	15.49	0.20 0.31	12.0	3.49		15.49	0.200 0.310		4.76						
24	単独	6217-3	M6217-3-2 M6217-3-3	6.00	5.35	0.20 0.45	4.0	1.35		5.28	0.200 0.525		1.11						
25																			
26																			
27																			
28																			
29																			
30																			
	補助			357.50	348.83		324.00	24.83		347.56			106.76						
	単独			190.80	184.91		168.00	16.91		184.24			56.08						
	全体			548.30	533.74		492.00	41.74		531.79			162.84						





① φ150 土留工

データ番号	区分	管番号	人孔番号	人孔間距離 m	土留工 (軽量鋼矢板設置・撤去) 上段:掘削深 下段:矢板長												土留工 (軽量鋼矢板 矢板長)			支保工													
					BH機種		H=2.00m		H=2.50m		H=3.00m		H=3.50m		H=4.00m		H=2.00m		H=2.50m		H=3.00m		H=3.50m		H=4.00m		1段	2段	3段				
					m		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m				
16	単独	6217-2	M6217-2-1	20.00	BH:0.28																												
			M6217-2-2			20.00																							20.00				
17	単独	6217-2	M6217-7-5	11.80	BH:0.28																												
						11.80																								11.80			
18																																	
19	補助	6217-5	M6217-6-1	15.00	BH:0.28																												
			M6217-5-1			15.00																									15.00		
20	単独	6217-5	M6217-5-1	38.50	BH:0.28																												
			M6217-5-2			38.50																									38.50		
21																																	
22	単独	6217-3	M6217-4-3	18.20	BH:0.28																												
			M6217-3-1			18.20																									18.20		
23	単独	6217-3	M6217-3-1	16.00	BH:0.28																												
			M6217-3-2			16.00																									16.00		
24	単独	6217-3	M6217-3-2	6.00	BH:0.28																												
			M6217-3-3			6.00																											
25																																	
26																																	
27																																	
28																																	
29																																	
30																																	
合計	補助			357.50																													
						158.80	152.20	15.70	93.30	217.70	15.70																						
合計	単独			190.80																													
						54.50	31.80	98.50	54.50	47.80	88.20	10.30	54.50	130.30	54.50	457.00																	
全体				548.30																													









② φ100 土工

データ番号	区分	管番	人孔番号	人孔間距離	掘削幅	掘削深	平均掘削深	舗装厚		土工														
								現況	仮復旧	掘削		埋戻し				埋戻し(砕石)		残土						
				m	m	m	m	m	m	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		
1	補助	6217-6	M6217-7-5 M6217-2-2	11.80	0.76 0.60	0.837 0.837	0.837 0.837	0.04 0.15	0.03 0.16															
2	補助	6217-6	M6217-2-2 M6217-2-1	20.00	0.76 0.60	0.837 0.837	0.837 0.837	0.04 0.15	0.03 0.16															
3	補助	6217-6	M6217-2-1 M6217-4-3	16.00	0.76 0.60	0.837 0.837	0.837 0.837	0.04 0.15	0.03 0.16															
4	補助	6217-6	M6217-4-3 M6217-4-2	21.00	0.76 0.60	0.837 0.837	0.837 0.837	0.04 0.15	0.03 0.16															
5	補助	6217-6	M6217-4-2 M6217-4-1	9.80	0.76 0.60	0.837 0.837	0.837 0.837	0.04 0.15	0.03 0.16															
6	補助	6217-6	M6217-4-1 M6217-6-1	15.70	0.80 0.60	0.837 1.237	0.837 1.037	0.04 0.15	0.03 0.16															
7																								
8																								
9																								
10																								
11																								
12																								
13																								
14																								
15																								















































































压送管 100 配管工		集 計 表					
名 称	規 格			単位	数量	備 考	
<b>【 配管工 】</b>							
VP直管	100	×	5000 × 13	m	65.00		
VP甲切管	100	×	2800	m	2.80		
"	100	×	1300	m	1.30		
"	100	×	2400	m	2.40		
"	100	×	1000	m	1.00		
"	100	×	3500	m	3.50		
"	100	×	700	m	0.70		
"	100	×	2600	m	2.60		
"	100	×	500	m	0.50		
"	100	×	800	m	0.80		
"	100	×	3700	m	3.70		
"	100	×	1200	m	1.20		
	合計			m	85.50		
継手工 直管	100	×	5000	□	24		
継手工 異形管	100	×	45°	□	10		
"	100	×	22° 1/2	□	5		
"	100	×	11° 1/4	□	4		
	合計			□	19		
離脱防止金具	100			□	29		
VP切断加工	100			□	11		
<b>【 資材 】</b>							
VP直管	100 × 5000			受口	本	13	
VP甲切管	100	×	2800	受口	本	1	
"	100	×	1300	受口	本	1	
"	100	×	2400	受口	本	1	
"	100	×	1000	受口	本	1	
"	100	×	3500	受口	本	1	
"	100	×	700	受口	本	1	
"	100	×	2600	受口	本	1	
"	100	×	500	受口	本	1	
"	100	×	800	受口	本	1	
"	100	×	3700	受口	本	1	
"	100	×	1200	受口	本	1	
VP 曲管	100	×	45°		個	10	
"	100	×	22° 1/2		個	5	
"	100	×	11° 1/4		個	4	
離脱防止金具	100				組	29	



## M6217-6-1 円形ライナープレート土留仮設 集計表

名 称	規 格	単位	数 量			
			M6217-6-1			計
ライナープレート	φ 1800 t=2.7m/m					
掘削深		m	4.4			4.4
掘削土留工		m	3.6			3.6
	材料のみ	(m)	4			(4.0)
		t	0.81			0.81
人力	普通土(粘性土・砂質土)	m	3.57			3.57
	硬質土(硬質粘土・礫質土)	//	—			—
撤去工		m	1			1.0
		t	0.2			0.20
埋殺し		m	3			3.0
		t	0.61			0.61
スクラップ		t	0.01			0.01
裏込注入	グラウト工	m3	1.91			1.91
立坑基礎コンクリート	18-8-25	m3	—			—
立坑基礎砕石	t=0.20	m <sup>2</sup>	—			—
ガイドコンクリート	18-8-40	m3	2.16			2.16
同上基礎砕石	RC-40,t=10cm	m <sup>2</sup>	7.21			7.21
型枠		m <sup>2</sup>	3.75			3.75
路面覆工	3.00×3.00,設置・撤去	箇所	1			1
		t	1.92			1.92
覆工面積		m <sup>2</sup>	9.00			9.0
桁材設置撤去		t	0.62			0.62
土 工						
掘削	ガイドコンクリート部	m3	8			8
	ライナープレート部	m3	11			11
埋戻	良質発生土	//	7			7
残土処分	現場→仮置場	//	19			19
	仮置場→現場	//	7			7
	仮置場→処分場	//	12			12
コンクリート取壊し・処分		m3	2.16			2.16
埋戻コンクリート		m3	3.15			3.15
舗装版切断工	t=0.04	m	12.5			12.5
舗装版破碎工	t=0.04	m <sup>2</sup>	9.8			9.8
路盤工	t=0.16	m <sup>2</sup>	8.7			8.7
舗装仮復旧工	t=0.03	m <sup>2</sup>	8.7			8.7
殻処分		m3	0.40			0.4

M6217-6-1 円形ライナープレート土留仮設

ライナープレート 1.800 t= 2.7 m/m

1. 掘削深

$$= 4.418 \quad 4.4 \text{ m}$$

2. 掘削土留工

材料のみ 4.000 m 4.418 - 0.850 = 3.568 3.6 m

4.000 × 0.2035 t/m = 0.814 0.81 t

人力

普通土 (粘性土・砂質土) 1.400 + 3.018 - 0.850 = 3.568 3.57 m

硬質土 (硬質粘土・礫質土) 3.568 - 3.568 = - - m

3. 撤去工

$$= 1.000 \quad 1 \text{ m}$$

1.000 × 0.2035 t/m = 0.204 0.2 t

4. 埋殺し

4.000 - 1.000 = 3.000 3 m

3.00 × 0.2035 t/m = 0.611 0.61 t

5. スクラップ

$$/4 \times (0.165 + 0.10) \text{ } ^{1/2} = 0.055$$

$$/4 \times (0.165 + 0.10) \text{ } ^{1/2} = 0.055$$

$$/4 \times (0.165 + 0.10) \text{ } ^{1/2} = 0.055$$

(0.055 + 0.055) + 0.055) × 0.036 t/m<sup>2</sup> = 0.006 0.01 t

6. 裏込注入(グラウト工)

0.09 × (1.800 + 0.09) × (4.418 - 0.850) = 1.907 1.91 m<sup>3</sup>

7. 立坑基礎コンクリート(18-8-25)

$$= - \quad - \text{ m}^3$$

8. 立坑基礎碎石

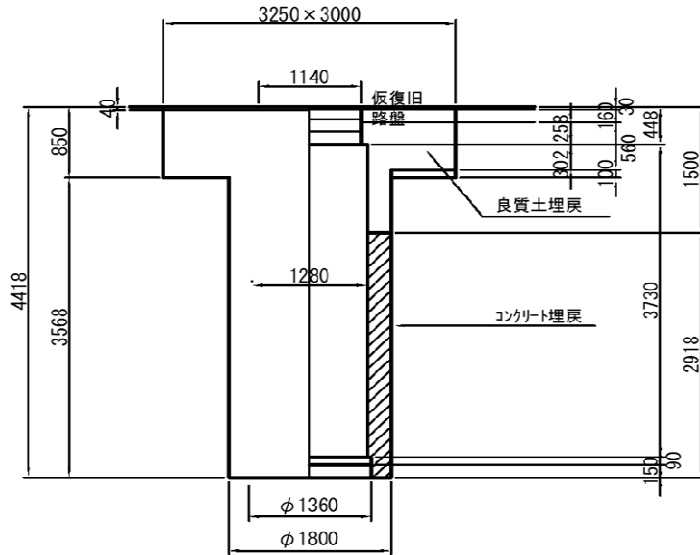
$$= - \quad - \text{ m}^3$$

ライナープレート単位重量					
1m当たり重量					
P- 8	6 枚	×	21.1 kg/枚	=	126.6
P- 6	4 枚	×	16.2 kg/枚	=	64.8
ボルト・ナット(円周方向)					
( 8 × 4 + 6 × 4 ) × 0.137				=	7.7
ボルト・ナット(軸方向)					
( 4 × 4 + 4 × 4 ) × 0.137				=	4.4
計				=	203.5
1 m <sup>2</sup> 当たり重量					kg/m 203.5
203.5 ÷ ( × 1.800 )				=	35.987
					kg/m <sup>2</sup> 36
9. 路面覆工				=	1.00
					箇所 1
1) 覆工面積 3.000 × 3.000				=	9.000
3.00 × 1 × 0.640 t/m				=	1.920
					m <sup>2</sup> 9.0 t 1.92
2) 桁材設置・撤去					
受桁(H-250×250×10×15)					
2.00 × 2 × 0.080 t/m				=	0.320
外枠( [-200×80×7.5×11)					
(3.00 + 3.00) × 2 × 0.0246 t/m				=	0.295
桁材合計				=	0.615
					t 0.62
3) ガイドコンクリート(18-8-40)					
{3.00 × 3.25 - ( /4 × 1.80 <sup>2</sup> ) } × 0.30				=	2.162
					m <sup>3</sup> 2.16
4) ガイド基礎砕石(RC40 t=10cm)					
3.00 × 3.25 - ( /4 × 1.80 <sup>2</sup> )				=	7.205
					m <sup>2</sup> 7.21
5) 型枠					
(3.00 × 2.00 + 3.25 × 2.00 ) × 0.30				=	3.750
					m <sup>2</sup> 3.75

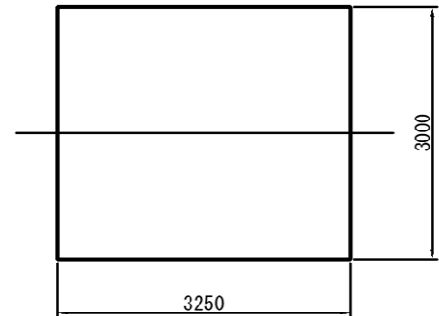
土工

M6217-6-1

土工図



舗装撤去復旧



1. 掘削

(ガイドコンクリート部)

$$3.25 \times 3.000 \times (0.85 - 0.040) = 7.898$$

8 m3

(ライナープレート部)

$$/4 \times (1.80 + 0.18)^2 \times (4.42 - 0.85) = 10.986$$

11 m3

2. 埋戻 良質発生土

$$3.25 \times 3.000 \times (0.750 - 0.19) = 5.460$$

= 5.460

$$/4 \times (1.800 + 0.180)^2 \times (1.800 - 0.750) = 3.233$$

= 3.233

控除分

マンホール

$$/4 \times 1.14^2 \times 0.258$$

$$+ /4 \times 1.28^2 \times (1.500 - 0.448)$$

$$+ /4 \times 1.05^2 \times 0.000$$

$$+ /4 \times 1.10^2 \times 0.000$$

= (-)1.617

管

$$/4 \times 0.17^2 \times 0.26$$

= (-)0.006

計 = 7.070

7 m3

3.残土処分			
	$\frac{1}{4} \times (1.80 + 0.18)^2 \times (4.42 - 0.85) + 7.898$	= 18.884	
現場 仮置場	18.884	= 18.884	19 m <sup>3</sup>
仮置場 現場	7.070	= 7.070	7 m <sup>3</sup>
仮置場 処分場	18.884 - 7.070	= 11.814	12 m <sup>3</sup>
4.コンクリート取壊し・処分		)ガイドコンクリート部	
	$\{3.00 \times 3.25 - (\frac{1}{4} \times 1.80^2)\} \times 0.30$	= 2.162	2.16 m <sup>3</sup>
5.埋戻コンクリート			
	$\frac{1}{4} \times 1.80^2 \times (4.418 - 1.500 - 0.240)$	= 6.815	
マンホール	$\frac{1}{4} \times 1.14^2 \times 0.000$		
	+ $\frac{1}{4} \times 1.28^2 \times (0.000 - 0.00)$		
	+ $\frac{1}{4} \times 1.28^2 \times 2.678$		
管	+ $\frac{1}{4} \times 1.06^2 \times 0.240$	= (-)3.658	
	$\frac{1}{4} \times 0.17^2 \times 0.26$	= (-)0.006	
	$\frac{1}{4} \times 0.17^2 \times 0.26$	= (-)0.006	
		計 = 3.145	3.15 m <sup>3</sup>
6.舗装版切断工	t= 0.04 m		
	$(3.00 + 3.25) \times 2$	= 12.500	12.5 m
7.舗装版破碎工	t= 0.04 m		
	3.00 × 3.25	= 9.750	9.8 m <sup>2</sup>
8.路盤工	t= 0.16 m		
	$3.00 \times 3.25 - \frac{1}{4} \times 1.14^2$	= 8.729	8.7 m <sup>2</sup>
9.舗装仮復旧工	t= 0.03 m		
	$3.00 \times 3.25 - \frac{1}{4} \times 1.14^2$	= 8.729	8.7 m <sup>2</sup>
10.殻処分			
	9.750 × 0.04	= 0.390	0.4 m <sup>3</sup>



## M6217-8-1 円形ライナープレート土留仮設 集計表

名 称	規 格	単位	数 量			
			M6217-8-1			計
ライナープレート	φ 1500 t=2.7m/m					
掘削深		m	4.3			4.3
掘削土留工		m	3.4			3.4
	材料のみ	(m)	4			(4.0)
		t	0.67			0.67
人力	普通土(粘性土・砂質土)	m	3.44			3.44
	硬質土(硬質粘土・礫質土)	//	0			0.00
撤去工		m	1			1.0
		t	0.17			0.17
埋殺し		m	3			3.0
		t	0.5			0.50
スクラップ		t	0.01			0.01
裏込注入	グラウト工	m3	1.55			1.55
立坑基礎コンクリート	18-8-25	m3	—			—
立坑基礎砕石	t=0.20	m <sup>2</sup>	—			—
ガイドコンクリート	18-8-40	m3	0.82			0.82
同上基礎砕石	RC-40、t=10cm	m <sup>2</sup>	2.73			2.73
型枠		m <sup>2</sup>	2.55			2.55
路面覆工	2.00×2.00,設置・撤去	箇所	1			1
		t	0.86			0.86
覆工面積		m <sup>2</sup>	4.00			4.0
桁材設置撤去		t	0.52			0.52
土 工						
掘削	ガイドコンクリート部	m3	4			4
	ライナープレート部	m3	8			8
埋戻	良質発生土	//	3			3
残土処分	現場→仮置場	//	11			11
	仮置場→現場	//	3			3
	仮置場→処分場	//	8			8
コンクリート取壊し・処分		m3	0.82			0.82
埋戻コンクリート		m3	2.36			2.36
舗装版切断工	t=0.04	m	8.5			8.5
舗装版破碎工	t=0.04	m <sup>2</sup>	4.5			4.5
路盤工	t=0.16	m <sup>2</sup>	3.5			3.5
舗装仮復旧工	t=0.03	m <sup>2</sup>	3.5			3.5
殻処分		m3	0.20			0.2

M6217-6-1 円形ライナープレート土留仮設

ライナープレート 1.500 t= 2.7 m/m

1. 掘削深

= 4.290 4.3 m

2. 掘削土留工

材料のみ 4.000 m 4.290 - 0.850 = 3.440 3.4 m

4.000 × 0.1675 t/m = 0.670 0.67 t

人力

普通土 (粘性土・砂質土) 1.100 + 3.190 - 0.850 = 3.440 3.44 m

硬質土 (硬質粘土・礫質土) 3.440 - 3.440 = - - m

3. 撤去工

= 1.000 1 m

1.000 × 0.1675 t/m = 0.168 0.17 t

4. 埋殺し

4.000 - 1.000 = 3.000 3 m

t/m  
3.00 × 0.1675 = 0.503 0.5 t

5. スクラップ

$\frac{1}{4} \times (0.165 + 0.10)^{1/2} = 0.055$

$\frac{1}{4} \times (0.165 + 0.10)^{1/2} = 0.055$

$\frac{1}{4} \times (0.114 + 0.10)^{1/2} = 0.036$

(0.055 + 0.055) + 0.036 × 0.0355 t/m<sup>2</sup> = 0.005 0.01 t

6. 裏込注入(グラウト工)

0.09 × (1.500 + 0.09) × (4.290 - 0.850) = 1.546 1.55 m<sup>3</sup>

7. 立坑基礎コンクリート(18-8-25)

= - - m<sup>3</sup>

8. 立坑基礎碎石

= - - m<sup>3</sup>

ライナープレート単位重量					
1m当たり重量					
P-10	6	枚	× 26.0 kg/枚	=	156.0
P- 8	0	枚	× 21.1 kg/枚	=	0.0
ボルト・ナット(円周方向)					
( 10 × 6 + 8 × 0 ) × 0.137				=	8.2
ボルト・ナット(軸方向)					
( 4 × 6 + 4 × 0 ) × 0.137				=	3.3
計				=	167.5
					kg/m 167.5
1 m <sup>2</sup> 当たり重量					
167.5 ÷ ( × 1.500 )				=	35.545
					kg/m <sup>2</sup> 35.5
9. 路面覆工				=	1.00
					箇所 1
1) 覆工面積 2.000 × 2.000				=	4.000
2.00 × 1 × 0.430 t/m				=	0.860
					m <sup>2</sup> 4.0 t 0.86
2) 桁材設置・撤去					
受桁(H-250×250×10×15)					
2.00 × 2 × 0.080 t/m				=	0.320
外枠( [-200×80×7.5×11)					
(2.00 + 2.00) × 2 × 0.0246 t/m				=	0.197
					t 0.52
桁材合計				=	0.517
3) ガイドコンクリート(18-8-40)					
{ 2.00 × 2.25 - ( /4 × 1.50 <sup>2</sup> ) } × 0.30				=	0.820
					m <sup>3</sup> 0.82
4) ガイド基礎砕石(RC40 t=10cm)					
2.00 × 2.25 - ( /4 × 1.50 <sup>2</sup> )				=	2.733
					m <sup>2</sup> 2.73
5) 型枠					
(2.00 × 2.00 + 2.25 × 2.00 ) × 0.30				=	2.550
					m <sup>2</sup> 2.55



3.残土処分			
	$\frac{1}{4} \times (1.50 + 0.18)^2 \times (4.29 - 0.85) + 3.645$	$= 11.270$	
現場 仮置場	11.270	$= 11.270$	11 m <sup>3</sup>
仮置場 現場	3.120	$= 3.120$	3 m <sup>3</sup>
仮置場 処分場	11.270 - 3.120	$= 8.150$	8 m <sup>3</sup>
4.コンクリート取壊し・処分		)ガイドコンクリート部	
	$\{2.00 \times 2.25 - (\frac{1}{4} \times 1.50^2)\} \times 0.30$	$= 0.820$	0.82 m <sup>3</sup>
5.埋戻コンクリート			
	$\frac{1}{4} \times 1.50^2 \times (4.290 - 1.500 - 0.240)$	$= 4.506$	
マンホール	$\frac{1}{4} \times 1.14^2 \times 0.000$		
	$+ \frac{1}{4} \times 0.98^2 \times (0.000 - 0.00)$		
	$+ \frac{1}{4} \times 0.98^2 \times 2.550$		
管	$+ \frac{1}{4} \times 1.06^2 \times 0.240$	$= (-)2.135$	
	$\frac{1}{4} \times 0.17^2 \times 0.26$	$= (-)0.006$	
	$\frac{1}{4} \times 0.11^2 \times 0.26$	$= (-)0.003$	
		計 = 2.362	2.36 m <sup>3</sup>
6.舗装版切断工	t= 0.04 m		
	$(2.00 + 2.25) \times 2$	$= 8.500$	8.5 m
7.舗装版破碎工	t= 0.04 m		
	$2.00 \times 2.25$	$= 4.500$	4.5 m <sup>2</sup>
8.路盤工	t= 0.16 m		
	$2.00 \times 2.25 - \frac{1}{4} \times 1.14^2$	$= 3.479$	3.5 m <sup>2</sup>
9.舗装仮復旧工	t= 0.03 m		
	$2.00 \times 2.25 - \frac{1}{4} \times 1.14^2$	$= 3.479$	3.5 m <sup>2</sup>
10.殻処分			
	$4.500 \times 0.04$	$= 0.180$	0.2 m <sup>3</sup>



# 各種計算法

管内調査

【単独】

・ M6217-1-2 ～ M6217-1-3

L= 72.0 m

---

合計

$\Sigma L = 72.0$  m







# 各 種 計 算 書

## カッター汚泥量算出表

(補助)

・発生汚泥量

	施工量	舗装厚さ	舗装厚さ	合計
アスファルト舗装版厚 t ≤ 15cm	715.0 m	× 0.04 m	= 0.57 m <sup>3</sup>	
アスファルト舗装版厚(立坑工) t ≤ 15cm	21.0 m	× 0.04 m	= 0.02 m <sup>3</sup>	
				<b>0.59 m<sup>3</sup></b>

(単独)

・発生汚泥量

	施工量	舗装厚さ	舗装厚さ	合計
アスファルト舗装版厚 t ≤ 15cm	400.6 m	× 0.04 m	= 0.32 m <sup>3</sup>	
				<b>0.32 m<sup>3</sup></b>